



令和2年度
西山小学校
学校だより

杉

第13号
令和2年7月3日(金)
文責：猪野 典由

深い雪にも耐え 大空に向かって たくましく伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

7月を迎えて

7月を迎えました。梅雨の季節ですっきりしない天気が続く一週間になりましたが、子どもたちは毎日、落ち着いてしっかり学習に取り組んでいます。さすが西山小の子どもたちです。

気温がそんなに上がらなくても、じめじめとした暑さを感じることもあるので、熱中症予防についても気を付けながら、子どもたちの健康管理に努めていきます。

今週は、6月29日に5・6年生、30日に1～4年生が金子勝之さんのブルーベリー畑に全校生で行ってきました。収穫体験をしたり仕事の内容についてお話を聞いたりする中で、金子さんがブルーベリー栽培で大切にしていることや、食べることと自然とのつながり等について教えていただきました。おいしいブルーベリーをたくさんほおぼって、大満足の子どもたちでした。毎年、素敵な体験をさせていただいていることに感謝です。



安全・安心なネット利用を～その2～

前号で、ネット利用の実態について、アンケートの結果をもとに「何に利用しているか」「どのくらいの時間使っているか」についてお知らせしました。今回は、利用時のルールとその内容についてお伝えしたいと思います。SNSやネットを利用しているという子どもたちの中で「ルールがある」と回答した割合は93%

と、ほとんどの家庭でルールを決めていることが分かりました。ルールの内容としては、多かった順に、「利用時間や利用時間帯を決める(86%)」「課金はしない等、料金の限度を決める(64%)」「動画や写真投稿サイトへは、投稿しない(50%)」「個人情報の書き込みはしない(36%)」という結果でした。

利用時間については、特に夜間の使用には注意したいところです。スマホ等のブルーライトが睡眠へ悪影響を及ぼす、寝る前のゲームによって脳が興奮状態になって寝つきが悪くなる、という報告もあります。また、SNSへの投稿や個人情報の書き込みについては、インターネットトラブルにつながる恐れがあります。トラブルに巻き込まれないようにするためには、個人情報の取り扱いに十分注意させる必要があります。通信ゲームにも「見守り設定」等、子どもをネット被害から守る機能がついていますし、PCやスマホ等のペアレンタルコントロール機能を利用すると、フィルタリングなど子どもに悪影響を及ぼす可能性のあるゲームや有害サイトの利用を制限することができます。

ネット利用のマイルールを話し合う会議に出た際、「夜9時になったらWi-Fiルーターの電源を切る」「家族のいるリビングだけで使用する」「家族で話し合って納得できるルールを作り、定期的に見直す」等が紹介されていました。いずれも「なぜルールが必要なのか」を子どもたちに考えさせることが大切ですね。



温かい支援に感謝

東北入谷まちづくり建設様(左写真)と奥会津地熱(株)様(右写真)より、消毒液をいただきました。毎日の消毒作業と子どもたちの手指消毒液として使わせていただきます。継続した支援に感謝申し上げます。



